



好きやねん湖東

湖東地区

まちづくり情報誌

第60号

プランターでミニトマトを育てよう

明るい農業・農村プロジェクト



まち協では、5月16日(日)、土に親しみ、作物を収穫する喜びを知ってもらうことを目的に、“プランターでミニトマトを育てよう”イベントを実施しました。

当日は、約80名の参加者が、60個のプランターミニトマトに挑戦しました。



湖東地区の皆さん、はじめまして。滋賀医科大学6回生の 河島 暁です。
臨床実習を湖東診療所で行い、その際に東野先生にお世話になったご縁で、今回のコラムを書かせていただくことになりました。よろしくお願いします。



河島 暁 さん

今回は、これからの季節に増加してくる「熱中症」の予防法・応急処置についてのお話です。
熱中症（日射病・熱射病）とは、体温が高くなると起こる、めまいや吐き気・手足のしびれなどの症状をいい、ひどくなると、けいれんや意識障害をきたし、命にかかわることもあります。スポーツをしているときになりやすいことが知られていますが、小さな子どもや高齢者、体調の悪い人などは、特に危険が大きいといわれています。
これからの季節、じゅうぶん気をつけるようにしましょう。

<熱中症の予防>

日差しが強い屋外や、湿気のこもった体育館などは、熱中症が起こりやすい環境です。このような場所に長くいることは避け、こまめに（30分に1回くらい）風通しの良い、涼しい日陰で休憩するようにしましょう。

また、水分補給もできるだけこまめに行うのがよいのですが、人は汗をかくことで、からだの中の水分だけでなく塩分まで失ってしまいます。普段の水分補給は、水やお茶で十分ですが、熱中症の起こりやすい環境では塩分も補給するようにしましょう。

<熱中症の応急処置>

スポーツや屋外作業中に頭痛や吐き気・だるさ・手のしびれなどの異常を感じたら、熱中症の可能性がります。日陰やクーラーの効いた室内に移動して安静にし、衣服をゆるめ、霧吹きなどでからだに少しずつ水をかけたり、うちわや扇風機を使うなどして体温を少しでも下げないようにします。氷やアイスノンなどがあれば、首周りやわきの下、太ももの間に当てるとよいでしょう。

からだがふらついたり、受け答えがおかしいといった症状は、意識障害をきたしているサインであり非常に危険な状態です。迷わず救急車を呼びましょう。

自治会だより - 祇園町 -

祇園町は 湖東地区の最北東部に位置します。

『国道307号線は、よく通るけど祇園には行ったことないわ』と言われる方も多くおられるのではないのでしょうか。北には宇曾川、東に押立山と、町民は、子どもの頃から自然の豊かな環境で育ってきました。

戸数は、32戸で約100名と自治会運営には大変なこともあります。全戸がひとつにまとまって協力していただけるのは、小さな町ならではのと思っています。

町内は縦3本、横4本の格子状に道が通じ、きれいに区画された町並みは、350年近い歴史があるとは思えません。

慶応3年、村名を祇園に改称し、それまで日吉神社でありましたが、八坂さんを迎え祀り、八坂神社となり、八坂さんと日吉さんが両方まつられています。

『祇園には行ったことないわ』と言うアナタ。一度、祇園に来て八坂神社にお参りしてみてもどうですか？ もしかして『舞妓さん』に逢えるかも・・・

(自治会長 木村 善之)



本殿



大太鼓

まち協だより ①



☆ 環境部会報告

5月19日、湖東支所でダンボールコンポストの第1回交流会を開催しました。

これは、3月に開催したコンポスト普及会に参加された方々を対象としたもので、今回は8名の方が出席されました。各自が一握りずつ持ち寄った自慢の作品！？『コンポストの中身』をみんなで比較しながら、水分・においなど確かめました。

また、東近江市廃棄物対策課の方からも参考になる話が聞けて、皆さんこれからも頑張ってくださいと意気込んでおられました。

環境部では、コンポストの熟成期間が終わる頃、2回目の交流会を持ちたいと思っています。

これから始めてみたいと考えておられる方は、まちづくり協議会までご連絡ください (青山)



コンポストでできた堆肥

コトナリエ開催期間中のボランティア募集!

コトナリエサマーフェスタ実行委員会では、開催期間中(8/7~15)のコトナリエ運営のお手伝いをしてくださるボランティアを募集しています。

ご協力いただける方は、下記までお願いします。

<問い合わせ先>

事務局 東近江市湖東商工会 45-2571



平成22年度湖東地区まちづくり協議会通常総会を開催！

5月12日、ひばり公園内のみすまの館において、平成22年度の通常総会を開催しました。

最初は、恒例となった「歌声喫茶」と題して、「春が来た」、「世界に一つだけの花」など、皆さんになじみのある曲をピアノ伴奏により歌い、なごやかな雰囲気の中で総会が始まりました。

小八木町の 青山 徹 さんを議長に選出したあと、平成21年度の活動報告や決算報告、平成22年度の事業計画、予算などを審議いただきました。また、今年度は、運営委員数の規約改正も行われ、副運営委員長を2名とし、運営委員を20名程度としました。

今年度も湖東地区のまちづくり協議会の策定した計画に基づき、具体的に事業を進めていくこととなります。つきましては、一層の皆様のご協力をよろしくお願い致します。



通常総会の様子

平成21年度決算報告

(収入)

科目	決算額
繰越金	557,972円
交付金	2,850,000円
補助金	92,880円
事業収入	184,586円
諸収入	2,656円
合計	3,688,094円

(支出)

科目	決算額
事務費	543,687円
広報費	753,316円
会議費	24,250円
事業費	479,219円
負担金	10,000円
基金積立	1,500,000円
合計	3,310,472円

収入 3,688,094円 - 支出 3,310,472円 = 繰越 377,622円

* まちづくり事業基金 平成21年度末残高 8,000,000円

「まちづくりサポーター」を委嘱しました

湖東地区まちづくり協議会では、各自治会に「まちづくりサポーター」の選出をお願いしています。今年度、各自治会から選出いただいた方は、下表のとおりで通常総会において委嘱状を交付いたしました。

まちづくりサポーターの皆さんには、6月6日に実施した廃食油回収のお手伝いや、今後は、資源ごみの回収のお手伝いなどをお願いする予定です。また、年3回程度の意見交換会を予定しています。各自治会で困っていることや、まち協に対する意見や提言などがありましたら、まちづくりサポーターさんを通じてお気軽にご相談ください。



委嘱状を受ける
サポーターの代表者

自治会名	氏名
僧坊町	小嶋 浩司
湯屋町	西澤 敬介
平柳町	山田 昭
祇園町	高野 薫
小八木町	青山 芳男
今在家町	岸 治喜
平松町	山田 七郎
大沢町	川村 敏子
南花沢町	野村 幸男
北花沢町	伊藤 辰男
読合堂町	荒巻 稔
中里町	伊藤 律夫
下里町	加藤 喜代松

自治会名	氏名
中一色町	中村 博
下一色町	藤居 宏誠
勝堂町	西堀 幹郎
北菩提寺町	村田 幸夫
西菩提寺町	小林 正和
南菩提寺町	楠亀 克之
横溝町	加藤 昇
横溝出屋敷	—
湖東ニヶツ	青木 竜也
横溝ニヶツ	—
すまいるヶツ	—
中岸本町	野村 富夫
槌の宮	市田 彰義

自治会名	氏名
下岸本町	高田 房良
小田町	小林 幸男
大清水町	奥田 弘幸
南清水町	市田 精蔵
野神団地	宇野 友章
北清水町	山川 清司
清水中町	植田 勲
長町	黄地 常久
小池町	今村 たつ
池庄町	小森 幸三
メヶツ湖東	広瀬 裕章
ビヶツヶツ	—
カゴト小池	—



今回は、和装小物の製造販売をしている、岡西 義徳 さんを紹介します。

岡西さんは、大阪の船場に丁稚奉公に出て仕事を覚えた後、帰郷して今の仕事を始め、今年で45年目を迎えたという。現在は、奥さん、息子夫婦と一緒に倉庫4戸を借り受け、従業員とともに仕事に励んでいる。

「業界が狭いから、商売が難しい」と話すが、夏場の浴衣帯(結び帯)は、トップを目指して頑張っているそうです。その他にも、帯から和装小物など幅広く製造しており、ときには、依頼によりデザインから起こして製造することもあるそうです。

「仕事も人より2倍。遊びも人より2倍。何でも人より2倍を心がけています」といわれ、タイムカードを見せてもらったところ、毎朝3時から4時に押されていて、びっくり!

「何をやるにも、自分は10人いたら10人目、100人いたら100人目と思い、頑張っています」と控えめです。

「今69才。死ぬまで仕事をしていきたいです」と、生涯現役を目標に頑張っている姿は、若い人達の良き道標となることでしよう。(Hiroko)

ゆかた帯・巾着 七五三用品 製造販売
有限会社 岡西縫工所
勝堂町1123-2 TEL 0749-45-2128



写真前列左から 義徳さん(本人) 義信さん(長男)
後列左から 信子さん(妻) 智奈美さん(長男の妻)



No1 雪駄(男性用L寸)



No2 信玄袋(男性用)



No3 信玄袋(男性用)



No4 巾着(女性用)

ぐるっと友達の輪

澤村 一範 (さわむら かすのり) さん (中里町)

「やっぱり、住むなら湖東」と、照れながら答えてくれたのは、澤村 一範 さんです。長男の幼稚園入園をきっかけに昨年、妻子と共に生まれ育った中里町に帰郷し、祖母、両親、奥さん、息子2人、そして妹の8人家族で、とてもにぎやかな生活を送っている。仕事は、車大好き人間であったことから、2級整備士として「近江電機自動車整備工場」に勤めているとのこと。

「小さい頃からの友達が、みんな“湖東、大好き人間”で、いつでも集える場所、それが湖東であり、昨夜も焼き肉を食べながら、祭りのお話で盛り上がってきました」と、湖東に住みたい理由を明かす。

今年から、父親に代わって自治会活動にも出席しているが、「総会で話し合われている内容は、分からないことばかりだったので、これから色々な行事に参加しながら覚えていきます」と、とまどいながらも頼もしい一言。

澤村さんのような青年が、これからの湖東を支えてくれると思うと、嬉しくなりますね。(Junko)



澤村 一範 さん

奥さんからの応援メッセージ

『産れ育った湖東、そして友達、家族を大切にするウチの旦那さま! 自慢の旦那様です!』

<編集・発行> 湖東地区まちづくり協議会
(事務局)

〒527-0113 東近江市池庄町505番地
東近江市 湖東支所内

TEL 45-3702 FAX 45-1570 IP 050-5801-3702

<http://members.e-omi.ne.jp/suki-koto/>

広報部ブログ <http://machikyo-koto.jugem.jp/>

<<お便りはこちらまで>> suki-koto@e-omi.ne.jp

プレゼント!

今月は、「岡西縫工所」提供の品を4名の方にプレゼントします。ご希望の方は、下記の要領により応募してください。

<応募方法>

ご希望の商品番号(上の記事内の写真番号)

あなたの住所、氏名、電話番号、感想を記入の上、事務局まではがき、メールまたはFaxでお送り下さい。

締め切り: 7月9日(金) 必着